

(3) 調査員のコメント

(資料提供:目黒信用金庫)

【製造業】

- (1) 人件費が掛からず、材料も支給が多いため経費はさほど掛からない。材料価格は多少気にしているが在庫で対応している。
(プラスチック板金 1名)
- (2) 前期と業況変わらず。引き続き可能な支援をしていきたい。
(貴金属加工 3名)
- (3) コロナ禍に伴う在宅率の増加により商品需要が増加し、受注を確保できている。
(ダンボール製造 4名)
- (4) 売上の停滞が課題となっている。新規の営業活動を行わないと厳しい。
(車両用電気部品加工 4名 パート3名)
- (5) 売上減少、仕入値の上昇で業況悪化。補助金を活用してしのぎたい。
(電気計器 2名)
- (6) 受注は多少止まることもあったが、現在は元に戻っており問題ない。
(省力機械製作 5名)
- (7) 同業他社の廃業で顧客が増加し、売上が増加している。
(ライニング製造 20名)
- (8) 受注はあるが、原材料値上がりで部品不足で悩まされている。
(トランス製造 15名)
- (9) コロナ禍の影響で得意先の倒産が続き、代表者も高齢であることから、今後は新規の仕事は行わず、受注在庫が無くなり次第廃業予定。
(電球製造 1名)
- (10) メディア関連企業からの受注が多く、コロナ禍の影響で厳しい現状だが、得意先が多く当面は事業継続予定。
(トランク製造 1名 パート1名)
- (11) 従業員の定着率が悪く、業務効率が上がらない状況。
(工業用ヒーター製造 17名 パート3名)
- (12) 無借金の健全経営を維持し、固定客の受注も途絶えず、当面業況は安泰と思われる。
(合成樹脂 1名)
- (13) 業況改善できそうな点があれば提案していきたい。
(計測器部品製造 1名)
- (14) 業況を随時把握し、改善可能な点は提案していきたい。
(ソレノイド等電子部品製造 8名)
- (15) 業況に波はあるが、通年では大きな変化はない。
(ろ過器製造 3名)
- (16) 業況は良いとは言えないが、借入までの必要はない。
(螺子製造 3名)
- (17) 不調の機械があり、業況次第では買い替えた。
(紙器、パッキング抜型製造 4名)
- (18) コロナ禍や原材料価格高騰の影響は受けているが、毎月の訪問により支援していきたい。
(抜型製造 4名)
- (19) 手形決済は減ったが、依然残っているため、割手等資金繰りを支援していきたい。
(通信機器製造 9名)
- (20) コロナ禍においても売上の減少は少ない。引き続き支援していきたい。
(製餡業 20名)
- (21) 現在は安定して納品できており、特に問題はない。
(計測器製造 9名)
- (22) 相談を受けた際には随時対応していく。
(通信機部品製造 4名)
- (23) 毎月の訪問で常に業況を把握していく。
(船舶部品製造 3名)
- (24) 法人需要が主ではあるが、近隣の高齢層の需要が根強い。
(印刷業 3名)

(25) 前年同期比で受注はやや増えてきたが、コロナ禍前までにはまだ回復していない。

(合成樹脂加工 6名)

(26) 人材が定着せず売上が思うように伸びない。

(通信機部品製造 8名 パート7名)

(27) 順調に受注しているが、先の見通しが分かりづらい。

(金型製造 3名)

(28) 原材料の値上がりと売上の減少で利益確保が難しい。

(豆腐の製造販売 2名)

(4) コロナ禍でイベントが中止になる等の影響で売上が減少している。

(生花・園芸用品販売 4名)

(5) 現状維持を目標としている。

(たばこ販売 1名)

(6) 売上は順調である。

(パン製造販売 4名)

(7) 古くからの常連客を確保しており、業況は安定している。

(米穀小売 3名)

(8) 毎月の訪問で常に業況を把握している。

(建築金物販売 4名)

(9) 工具販売は低迷しているが、不動産賃貸は安定している。

(機械工具販売 2名)

【卸売業】

(1) 木材の仕入コストが高く、調達しづらい状況。価格にも転嫁できない。

(木材卸売販売 2名)

(2) 特に大きな変化はない。次世代への引継ぎを行っている。

(材木販売・卸 3名)

(3) 原材料不足で売上が不安定。少しずつ仕入量は増えているが、今後の見通しが見えない。

(プラスチック材料卸 1名 パート1名)

(4) 地元の小売店(飲食関係)の来店客が増えている。

(包装資材卸売及び小売 0名 パート1名)

(5) コロナ禍の影響で受注が不安定になっているが、売上は維持している。

(ダンボールパッケージング 5名)

(6) 以前と変わらず営業しているが、コロナ感染増加傾向による人通りの減少で売上が下がっている。

(包装用品販売 2名)

【小売業】

(1) 業況厳しく、廃業を考えている。敷地の半分を売却し、建て替えを検討。

(コンビニエンスストア 2名)

(2) 経営する3店舗は売上が上がる店舗と下がる店舗があるが、業況に問題はない。

(コンビニエンスストア 17名 パート35名)

(3) 仕入価格が上昇しており、利益が減少している。コロナ禍が終わるまで耐えていきたい。

(茶・海苔小売 3名)

【サービス業】

(1) コロナ感染者の増加に伴い、来店客数が減少する傾向。

(美容院 11名 パート2名)

(2) 地元固定客を確保しており業況は安定。売上、収益ともに大きな変化はない。

(自動車整備・販売 6名)

(3) 常連客の来店頻度が減っており、売上減少傾向にある。

(美容 1名)

(4) コロナ禍の影響で来店客数が減少。今後も続く見通し。

(理容業 2名)

(5) 既存の顧客層が高齢のため、コロナ禍による外出抑制や頻度の減少により売上が低下している。

(理容業 2名 パート1名)

(6) 来店客数も徐々に戻り始めており、変わらず営業できている。

(理容業 2名)

(7) 近隣の同業者の状況を踏まえ、料金設定等助言をしていきたい。

(理容業 1名)

(8) 常連客が大半であり、売上は横ばいである。

(理容業 1名)

【建設業】

- (1) 前期より増収増益傾向できている。
(建設 1名)
- (2) 原材料価格の上昇により仕入面で困っている。
価格転嫁できるように努めている。
(建築工事 1名)
- (3) 材料価格が上昇している。また、コロナ禍の影響により昨年比で売上はやや減少している。
(総合建設業 33名)
- (4) 中小企業や個人からの受注はきているが、人手不足が悩み。
(塗装業 4名 パート3名)
- (5) 夫婦で経営しており、何とか事業継続できているが、今後は厳しい状況が続く。
(総合建設 3名)
- (6) 毎月の訪問で常に業況を把握している。
(土木 5名)
- (7) 今後も顧客を相互に紹介する等、協力して街を
活気づけたい。
(総合建設 7名)
- (8) 従業員の高齢化に伴い外注費が増加。利益の確保に努めていく。
(塗装 8名)
- (9) 特に大きな変化はないが、材料価格の上昇が続くと収益への影響が懸念される。
(建築 2名)
- (10) 今期はリフォームを中心とした受注がある。
(建設 4名 パート1名)

【不動産業】

- (1) 管理部門の売上は変わらないが、仲介部門が動きが少なく厳しい。
(不動産仲介 5名 パート2名)